

結果の概要

1 入職と離職の推移

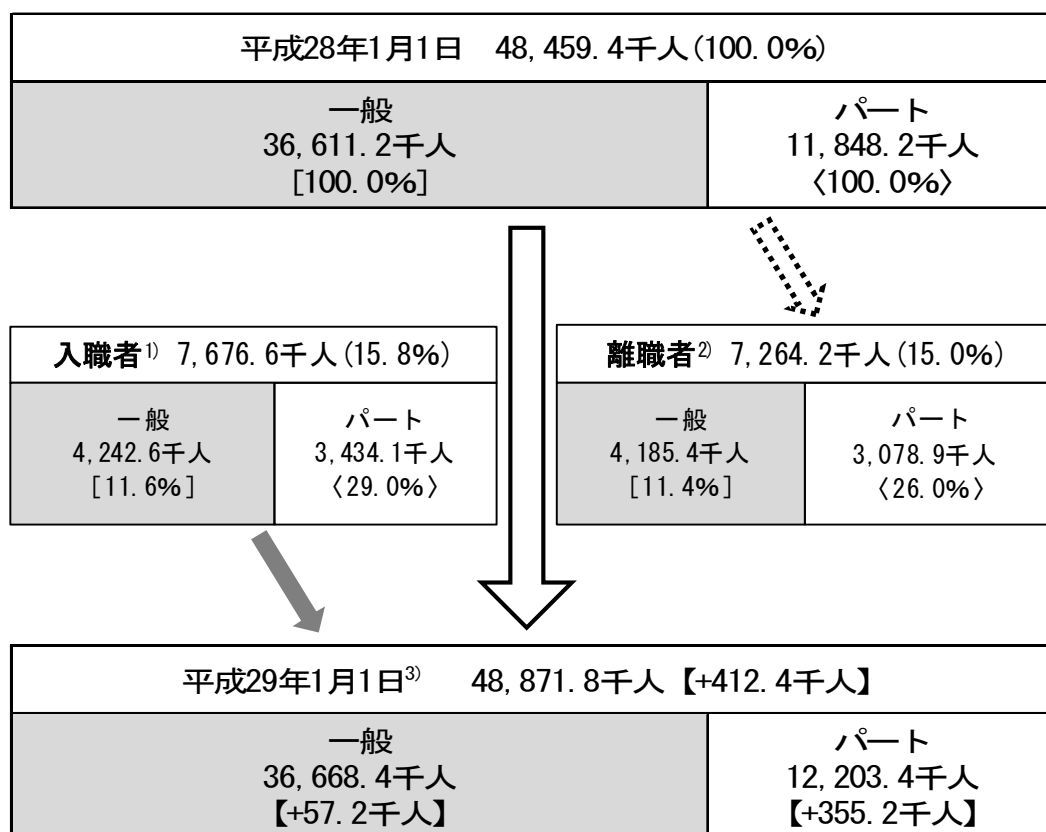
(1) 平成28年の常用労働者の動き

平成28年1年間の入職者数は7,676.6千人(年初の常用労働者数に対する割合15.8%)、離職者数は7,264.2千人(同15.0%)であった。差引412.4千人の増加となっている。

なお、これには、事業所の新設や閉鎖等に伴う労働者数の増減が含まれない。

就業形態別にみると、一般労働者は、入職者数4,242.6千人(年初の一般労働者数に対する割合11.6%)、離職者数4,185.4千人(同11.4%)で差引57.2千人の増加となっている。パートタイム労働者は、入職者数3,434.1千人(年初のパートタイム労働者数に対する割合29.0%)、離職者数3,078.9千人(同26.0%)で差引355.2千人の増加となっている。(図1、付属統計表1-1、付属統計表1-2)

図1 平成28年の常用労働者の動き



注：()、[]、< >内はそれぞれ平成28年の年初の常用労働者数、一般労働者数、パートタイム労働者数に対する割合である。

【 】内は平成28年の年初の常用労働者数(一般労働者数、パートタイム労働者数)に対する増減差である。

- 1) 入職者には、事業所の新設等に伴う労働者増加を含まない。
- 2) 離職者には、事業所の閉鎖等に伴う労働者減少を含まない。
- 3) 平成29年1月1日の常用労働者数は平成28年に事業所の新設や閉鎖等がなかったと仮定したときの推計労働者数である。

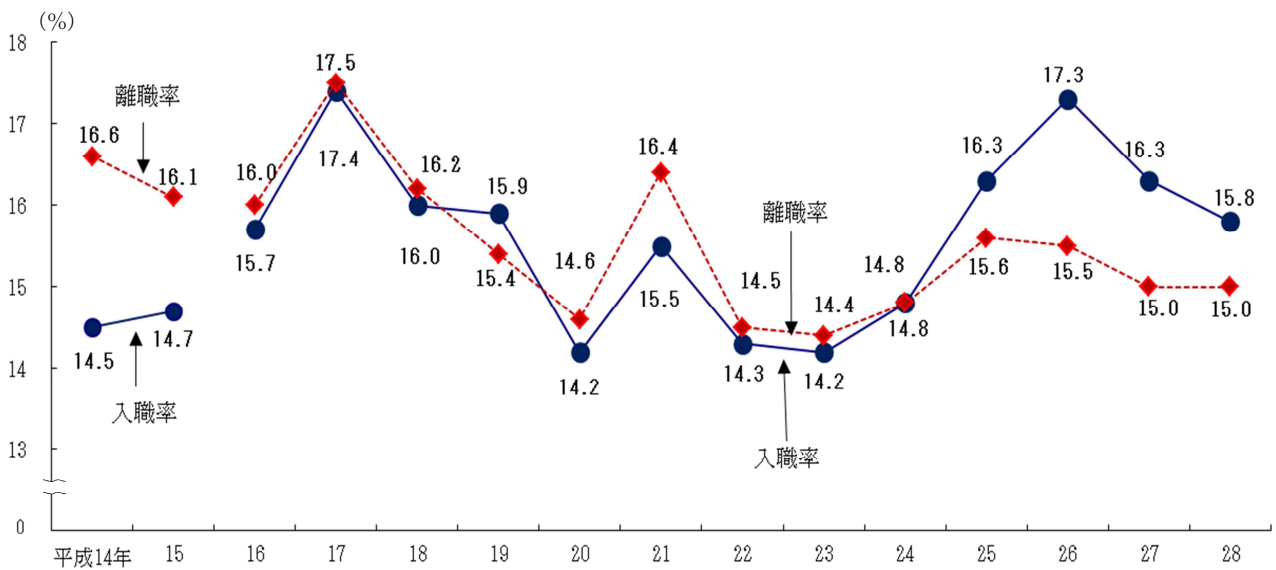
(2) 入職率と離職率の推移

平成28年1年間の入職率(年初の常用労働者数に対する入職者数の割合)は15.8%(前年16.3%)、離職率(年初の常用労働者数に対する離職者数の割合)は15.0%(同15.0%)で、入職超過率は0.8ポイント(同1.3ポイント)となっている。前年と比べると、入職率が0.5ポイント低下、離職率は同水準で、入職超過率は縮小した。

性別にみると、男性の入職率が13.3%(同13.5%)、離職率が13.0%(同13.0%)、女性の入職率が19.2%(同20.0%)、離職率が17.6%(同17.7%)、就業形態別にみると、一般労働者の入職率が11.6%(同12.4%)、離職率が11.4%(同11.8%)、パートタイム労働者の入職率が29.0%(同29.0%)、離職率が26.0%(同25.2%)で、いずれも入職超過となっている。

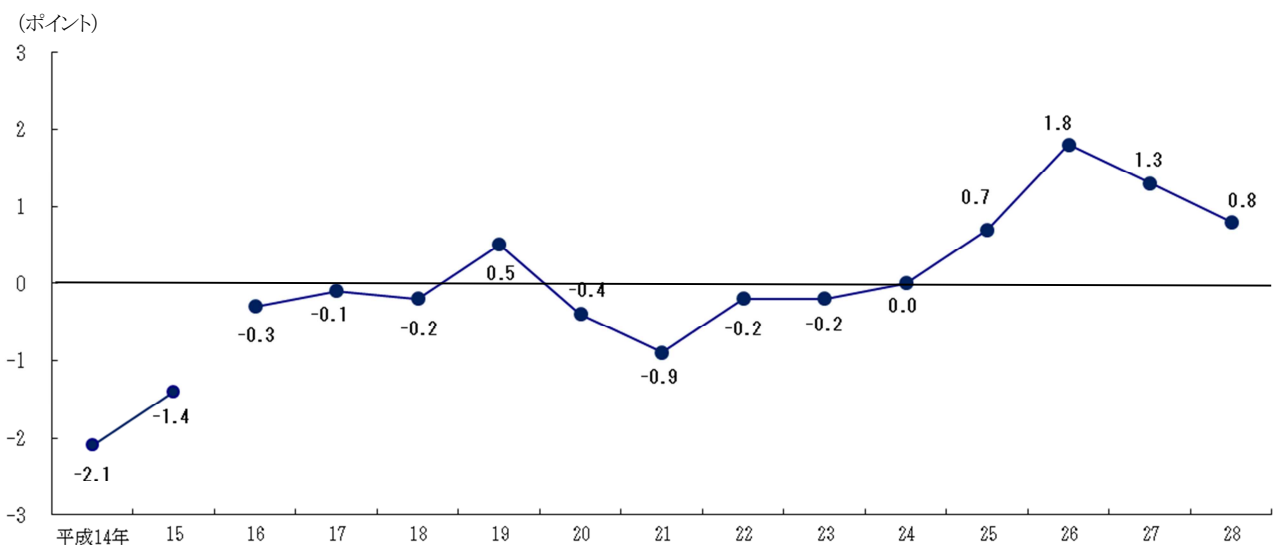
前年と比べると、男性、女性いずれも入職率は低下、離職率はほぼ横ばいであった。また、一般労働者は入職率、離職率ともに低下し、パートタイム労働者は入職率が横ばいとなり、離職率は上昇した。(図2-1、図2-2、図2-3、図2-4、付属統計表1-2)

図2-1 入職率・離職率の推移



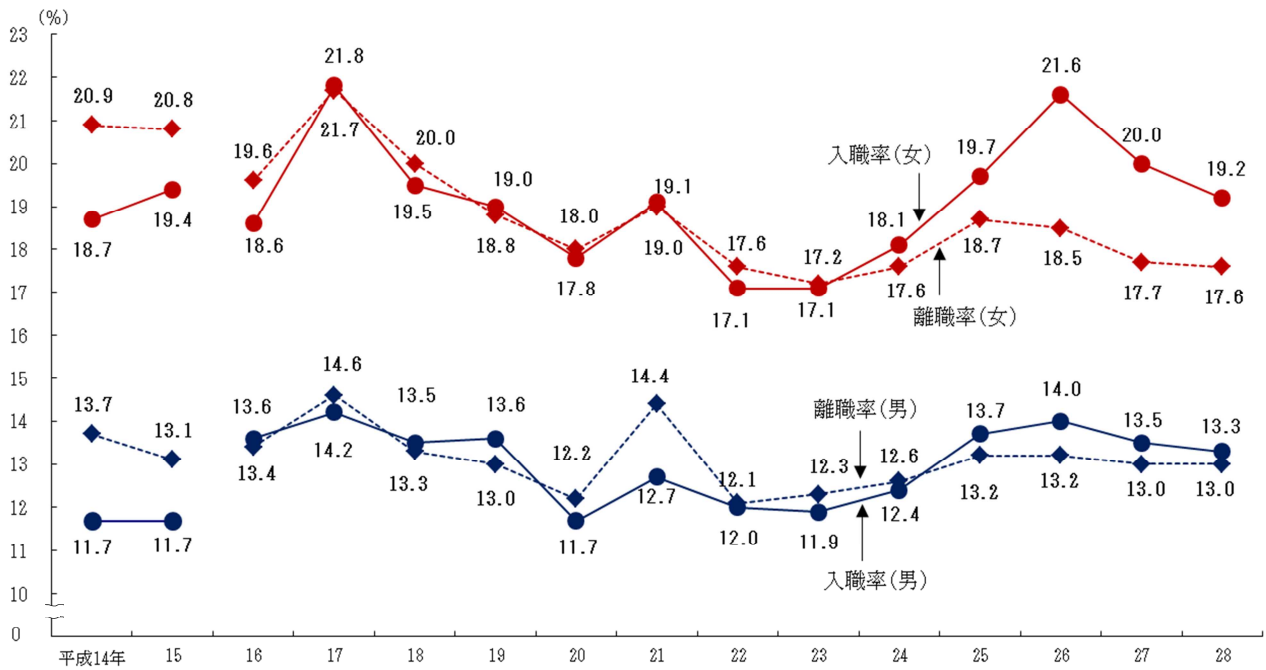
注：平成16年から調査産業の範囲が拡大しているため平成15年以前とは接続しない。3ページの利用上の注意2を参照。

図2-2 入職超過率の推移



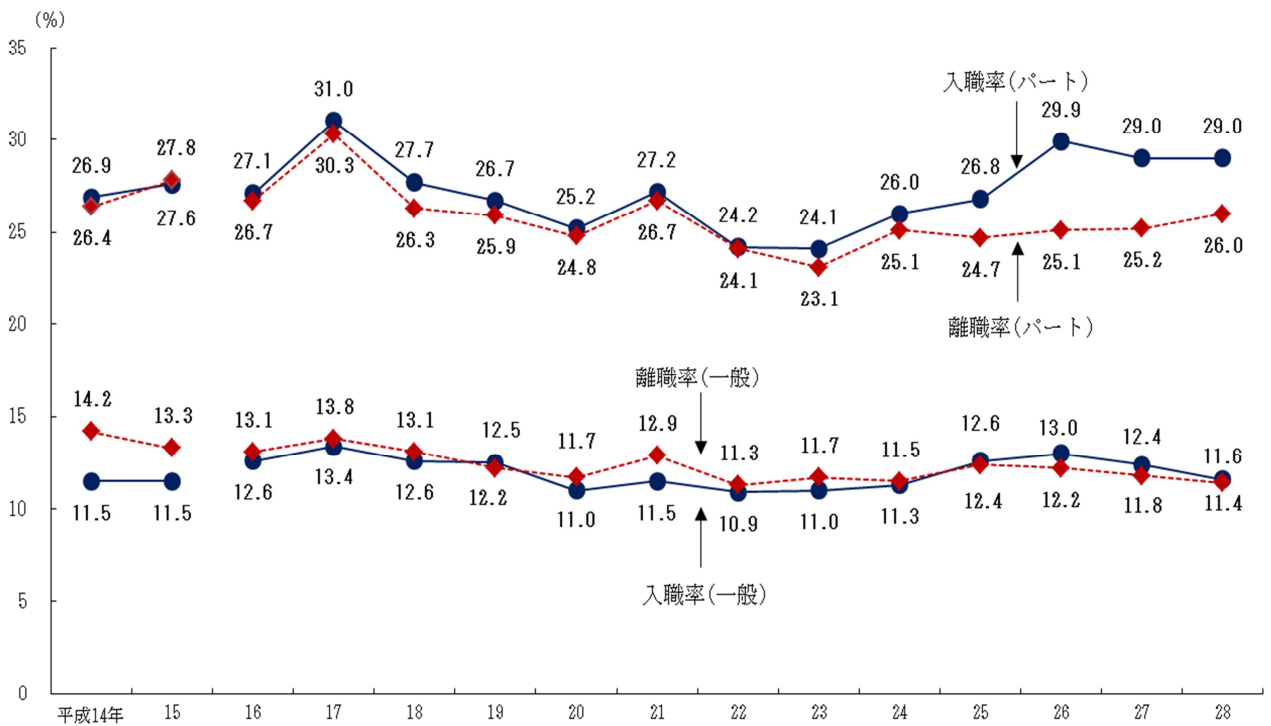
注：平成16年から調査産業の範囲が拡大しているため平成15年以前とは接続しない。3ページの利用上の注意2を参照。

図 2-3 性別入職率・離職率の推移



注：平成16年から調査産業の範囲が拡大しているため平成15年以前とは接続しない。3ページの利用上の注意2を参照

図 2-4 就業形態別入職率・離職率の推移



注：平成16年から調査産業の範囲が拡大しているため平成15年以前とは接続しない。3ページの利用上の注意2を参照。

(3) 就業形態、雇用形態別の入職と離職の状況

平成28年1年間の入職者数と離職者数を就業形態別にみると、入職者数は一般労働者が4,242.6千人(前年同期4,466.6千人)、パートタイム労働者が3,434.1千人(同3,282.6千人)、離職者数は一般労働者が4,185.4千人(同4,277.3千人)、パートタイム労働者が3,078.9千人(同2,854.3千人)となっている。

さらに雇用形態別にみると、入職者数のうち、一般労働者では「雇用期間の定めなし」が3,013.6千人(同3,187.5千人)、「雇用期間の定めあり」が1,229.0千人(同1,279.1千人)、パートタイム労働者では「雇用期間の定めなし」が1,402.9千人(同1,523.0千人)、「雇用期間の定めあり」が2,031.2千人(同1,759.7千人)となっている。離職者数のうち、一般労働者では「雇用期間の定めなし」が3,041.7千人(同3,076.3千人)、「雇用期間の定めあり」が1,143.7千人(同1,201.0千人)、パートタイム労働者では「雇用期間の定めなし」が904.7千人(同1,018.8千人)、「雇用期間の定めあり」が2,174.2千人(同1,835.5千人)となっている。(表1-1)

表1-1 就業形態、雇用形態別移動状況(男女計)

(単位:千人)

区分		計	一般労働者			パートタイム労働者		
			計	雇用期間の定めなし	雇用期間の定めあり	計	雇用期間の定めなし	雇用期間の定めあり
平成28年	入職者数	7,676.6	4,242.6	3,013.6	1,229.0	3,434.1	1,402.9	2,031.2
	離職者数	7,264.2	4,185.4	3,041.7	1,143.7	3,078.9	904.7	2,174.2
平成27年	入職者数	7,749.2	4,466.6	3,187.5	1,279.1	3,282.6	1,523.0	1,759.7
	離職者数	7,131.5	4,277.3	3,076.3	1,201.0	2,854.3	1,018.8	1,835.5
前年差	入職者数	-72.6	-224.0	-173.9	-50.1	151.5	-120.1	271.5
	離職者数	132.7	-91.9	-34.6	-57.3	224.6	-114.1	338.7

表1-2 就業形態、雇用形態別移動状況(男)

(単位:千人)

区分		計	一般労働者			パートタイム労働者		
			計	雇用期間の定めなし	雇用期間の定めあり	計	雇用期間の定めなし	雇用期間の定めあり
平成28年	入職者数	3,611.8	2,420.7	1,791.4	629.3	1,191.1	441.3	749.8
	離職者数	3,540.4	2,452.8	1,851.2	601.6	1,087.6	274.3	813.2
平成27年	入職者数	3,646.4	2,536.5	1,856.0	680.5	1,109.8	512.3	597.6
	離職者数	3,503.1	2,466.7	1,791.4	675.3	1,036.4	345.5	690.9
前年差	入職者数	-34.6	-115.8	-64.6	-51.2	81.3	-71.0	152.2
	離職者数	37.3	-13.9	59.8	-73.7	51.2	-71.2	122.3

表1-3 就業形態、雇用形態別移動状況(女)

(単位:千人)

区分		計	一般労働者			パートタイム労働者		
			計	雇用期間の定めなし	雇用期間の定めあり	計	雇用期間の定めなし	雇用期間の定めあり
平成28年	入職者数	4,064.9	1,821.9	1,222.2	599.7	2,243.0	961.6	1,281.4
	離職者数	3,723.8	1,732.5	1,190.4	542.1	1,991.3	630.3	1,361.0
平成27年	入職者数	4,102.9	1,930.1	1,331.4	598.7	2,172.8	1,010.7	1,162.1
	離職者数	3,628.4	1,810.6	1,284.9	525.7	1,817.9	673.2	1,144.6
前年差	入職者数	-38.0	-108.2	-109.2	1.0	70.2	-49.1	119.3
	離職者数	95.4	-78.1	-94.5	16.4	173.4	-42.9	216.4

(4) 職歴別入職者数、入職率の状況

平成 28 年 1 年間の入職者数を職歴別にみると、転職入職者数は 4,778.0 千人（前年 5,028.1 千人）で、転職入職率が 9.9%（同 10.6%）、未就業入職者数は 2,898.7 千人（同 2,721.1 千人）、未就業入職者数のうち、新規学卒者は 1,345.0 千人（同 1,249.9 千人）で、未就業入職率が 6.0%（同 5.7%）となっている。

前年と比べると、転職入職率は 0.7 ポイント低下、未就業入職率は 0.3 ポイント上昇した。

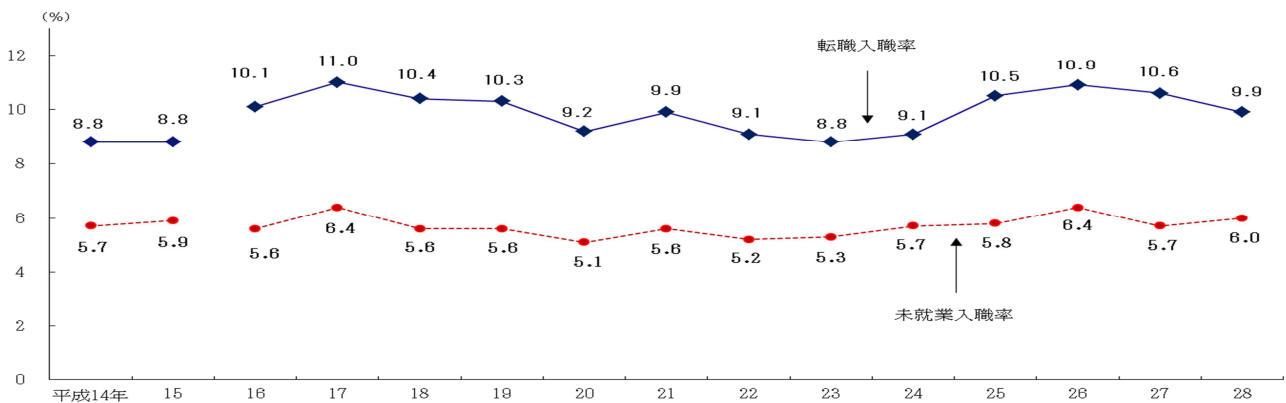
男女別にみると、男性は転職入職者数が 2,377.7 千人（同 2,437.3 千人）、未就業入職者数が 1,234.1 千人（同 1,209.0 千人）、未就業入職者数のうち、新規学卒者は 652.8 千人（同 624.0 千人）で、転職入職率は 8.7%（同 9.0%）、未就業入職率は 4.5%（同 4.5%）となっている。女性は転職入職者数が 2,400.3 千人（同 2,590.8 千人）、未就業入職者数が 1,664.6 千人（同 1,512.1 千人）、未就業入職者数のうち、新規学卒者は 692.2 千人（同 625.9 千人）で、転職入職率は 11.3%（同 12.7%）、未就業入職率は 7.8%（同 7.4%）となっている。転職入職率、未就業入職率ともに変動幅は女性の方が大きい。

就業形態別にみると、一般労働者は転職入職者数が 2,936.7 千人（同 3,083.9 千人）、未就業入職者数が 1,305.9 千人（同 1,382.7 千人）、未就業入職者数のうち、新規学卒者は 932.1 千人（同 931.5 千人）で、転職入職率は 8.0%（同 8.5%）、未就業入職率は 3.6%（同 3.8%）となっている。パートタイム労働者は転職入職者数が 1,841.3 千人（同 1,944.2 千人）、未就業入職者数が 1,592.8 千人（同 1,338.4 千人）、未就業入職者数のうち、新規学卒者は 412.9 千人（同 318.4 千人）で、転職入職率は 15.5%（同 17.2%）、未就業入職率は 13.4%（同 11.8%）となっている。（表 2、図 3）

表 2 性・就業形態、職歴別入職者数及び入職率

区 分	転職入職者数 (千人)	未就業入職者数 (千人)	うち新規学卒者 (千人)	転職入職率 (%)	未就業入職率 (%)
平成28年					
計	4,778.0	2,898.7	1,345.0	9.9	6.0
男	2,377.7	1,234.1	652.8	8.7	4.5
女	2,400.3	1,664.6	692.2	11.3	7.8
一般労働者	2,936.7	1,305.9	932.1	8.0	3.6
パートタイム労働者	1,841.3	1,592.8	412.9	15.5	13.4
平成27年					
計	5,028.1	2,721.1	1,249.9	10.6	5.7
男	2,437.3	1,209.0	624.0	9.0	4.5
女	2,590.8	1,512.1	625.9	12.7	7.4
一般労働者	3,083.9	1,382.7	931.5	8.5	3.8
パートタイム労働者	1,944.2	1,338.4	318.4	17.2	11.8
前年差					
計	-250.1	177.6	95.1	-0.7	0.3
男	-59.6	25.1	28.8	-0.3	0.0
女	-190.5	152.5	66.3	-1.4	0.4
一般労働者	-147.2	-76.8	0.6	-0.5	-0.2
パートタイム労働者	-102.9	254.4	94.5	-1.7	1.6

図 3 職歴別入職率の推移



注：平成 16 年から調査産業の範囲が拡大しているため平成 15 年以前とは接続しない。3 ページの利用上の注意 2 を参照。